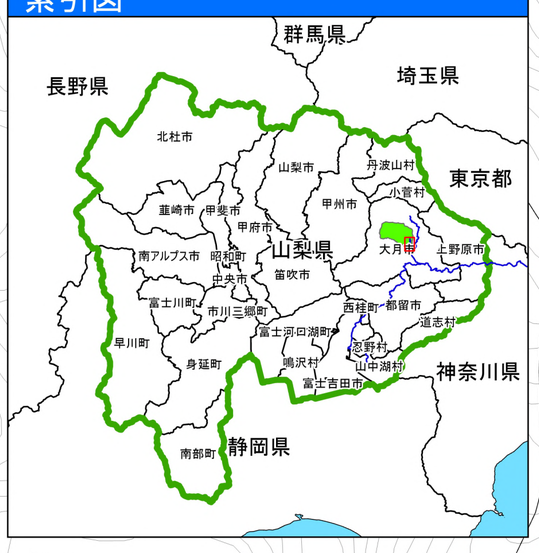
相模川水系　小俣川　洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）

位置図

索引図



大月市

小俣川

国道139号

←葛野川

凡例

浸水継続時間

- 12時間
- 24時間（1日間）
- 洪水浸水想定区域の指定の対象となる河川
- 河道等範囲

相模川水系小俣川　洪水浸水想定区域図(浸水継続時間)

1. 説明文

（1） この図は、相模川水系小俣川の山梨県管理区間について、水防法の規定により定められた想定最大規模降雨による浸水継続時間を表示した図面です。

（2） この洪水浸水想定区域図等は、指定時点の小俣川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により小俣川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

（3） なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合があります。

2. 基本事項

（1）	作成主体	山梨県
（2）	指定年月日	令和　8年　3月　25日
（3）	根拠法令	水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項
（4）	対象となる河川	相模川水系小俣川
	（実施区間）	
	左岸：山梨県大月市大字七保町奈良子字ナラコ平127番の1地先から葛野川への合流点まで	
	右岸：山梨県大月市大字七保町奈良子字奈良子向1046番地先から葛野川への合流点まで	
（5）	指定の前提となる降雨	662mm/1日
（6）	関係市町村	大月市

0　70　140　210　280　m

1:3,500

N

※A1出力時はS=1:3,500、A3出力時はS=1:7,000

背景図は基盤地図情報を拡大して使用しているので、位置精度は基図に準じます。（測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 7JHs 462）